

令和元年度食品安全モニター課題報告 「食品の安全性に関する意識等について」

I. 食品の安全性に係る危害要因等について

問1 A～Gに掲げる事項についてリスクの観点からあなたはどのように思いますか。それぞれの事項について、選択肢1～6の中から 1つずつ 選んで下さい。

【事項】

- A 環境問題
- B 自然災害
- C 食品安全
- D 重症感染症
- E 犯罪
- F 戦争・テロ
- G 交通事故

【選択肢】

- 1 全く不安を感じない
- 2 あまり不安を感じない
- 3 どちらともいえない
- 4 ある程度不安を感じる
- 5 とても不安を感じる
- 6 よく分からない

問2 A～Oに掲げるハザード等について、食品の安全性の観点からあなたはどのように思いますか。それぞれのハザード等について、選択肢1～5の中から 1つずつ 選んで下さい。また、A～Nのハザード等以外に食品の安全性の観点で気になるものがあれば、「O その他」に具体的な例を記入し、それについても選択肢1～5の中から 1つ 選んで下さい。

【ハザード等】

- A 食品添加物
- B 残留農薬
- C 家畜用抗生物質による薬剤耐性菌
- D 器具・容器包装からの溶出化学物質
- E 汚染物質（カドミウム、メチル水銀、ヒ素等）
- F 有害微生物（細菌等）、ウイルス等による食中毒等
- G BSE（伝達性牛海綿状脳症）
- H 遺伝子組換え
- I いわゆる健康食品※
- J 肥料・飼料等
- K 放射性物質
- L アクリルアミド
- M かび毒
- N アレルゲンを含む食品
- O その他（具体的に記入して下さい）

【選択肢】

- 1 全く不安を感じない
- 2 あまり不安を感じない
- 3 ある程度不安を感じる
- 4 とても不安を感じる
- 5 よく知らない

※ ここでいう「いわゆる健康食品」とは、健康の維持・増進に特別に役立つことをうたって販売されたり、そのような効果を期待して摂られたりしている食品をいう（体重を減らす目的の「健康食品」や法令で規定されている保健機能食品（特定保健用食品、栄養機能食品、機能性表示食品）等も対象とする）。

Ⅱ. 食品安全委員会からの情報発信の周囲への普及について

食品安全委員会では、ホームページ、Facebook 等で食品安全に関する情報を発信しています。食品安全モニターの方々には、日常生活を通じ可能な範囲で、食品の安全に関する情報を周囲の方々に普及させることへのご協力をお願いしています。以下の問では食品安全委員会の発信する情報についてお尋ねします。

1. 食品安全モニター活動について

問3 あなたは、食品安全モニターとして活動する中で得た食品安全委員会が発信する情報について、平成31年4月から現時点までの間に、周囲の方々への情報の展開を行いましたか。

【選択肢】

- 1 展開を行った
- 2 展開を行っていない

問4 問3で「1 展開を行った」を選択した方にお尋ねします。どのような方法で情報の展開を行いましたか。次の選択肢の中から当てはまるものを全て選んで下さい。

【選択肢】

- 1 周囲の方々に話した
- 2 周囲の方々に資料を提供した
- 3 SNS等（Facebook、メールマガジン、ブログ、YouTube）の内容をシェア・転送した
- 4 自らが講演会や勉強会の講師として紹介した
- 5 その他（具体的に記入して下さい）

2. 食品安全委員会が行っている電子媒体による情報発信について

一般的に電子媒体による情報発信は、即時性と周囲への情報の展開のしやすさなどの特徴があると考えられます。これを踏まえ、以下の問にお答え下さい。

問5 食品安全委員会が行うA～Eに掲げる電子媒体による情報発信の事項について、あなたが周囲の方々に情報を普及させることに役立つと思いますか。それぞれの事項について、選択肢①の1～5の中から1つずつ選び、回答した理由として 最も近いものを選択肢②の1～9から1つ選んで下さい。なお、食品安全委員会が行うA～Eを見たことがない場合は、選択肢①では

「5 見たことがない」を選択した上で、選択肢②では「9 見たことがない」を選択して下さい。

【事項】

- A ホームページ
- B Facebook
- C ブログ
- D メールマガジン
- E YouTube

【選択肢①】

- 1 とても役に立つ
- 2 ある程度役に立つ
- 3 あまり役に立たない
- 4 全く役に立たない
- 5 見たことがない

【選択肢②】

- 1 情報が正確で最新だから
- 2 説明が分かりやすいから
- 3 関心がある内容だから
- 4 情報を転送しやすいから
- 5 情報が正確でない・古いから
- 6 説明が分かりにくいから
- 7 関心がない内容だから
- 8 情報が転送しにくいから
- 9 見たことがない

問6 あなたが周囲の方々へ情報を展開するために 食品安全委員会が行う電子媒体による情報発信で取り上げてほしい内容は何ですか。次の選択肢の中から 当てはまるものを全て選んで下さい。

【選択肢】

- 1 食品安全に関する基礎知識
- 2 食中毒予防に関すること
- 3 食中毒など食品安全に関する事案の発生についての注意喚起
- 4 個別の食品健康影響評価（リスク評価）の内容
- 5 食品添加物に関すること
- 6 残留農薬に関すること
- 7 ゲノム編集技術応用食品に関すること
- 8 遺伝子組換え食品に関すること
- 9 器具・容器包装からの溶出化学物質に関すること
- 10 放射性物質に関すること
- 11 いわゆる健康食品に関すること
- 12 海外の食品安全情報
- 13 妊娠中に気を付けるべきことなど特定の対象に向けた食品安全に関する情報
- 14 食品安全委員会の組織や業務内容の紹介
- 15 特にない
- 16 その他（具体的に記入して下さい）

問7 食品安全委員会が行うA～Eに掲げる電子媒体による情報発信の事項について、食品安全委員会の取組として、強化してほしい（又は廃止したほうがよい）と思うものはありますか。それぞれの事項について、選択肢①の1～5

の中から 1つずつ 選び、回答した理由として 最も近いものを選択肢②の1～10の中から1つ 選んで下さい。

なお、食品安全委員会が行うA～Eを見たことがない場合は、選択肢①では「5 見たことがない」を選択した上で、 選択肢②では「10 見たことがない」を選択して下さい。

- | 【事項】 | 【選択肢①】 |
|------------|---------------|
| A ホームページ | 1 強化してほしい |
| B Facebook | 2 ある程度強化してほしい |
| C ブログ | 3 そのままでよい |
| D メールマガジン | 4 廃止したほうがよい |
| E YouTube | 5 見たことがない |
- 【選択肢②】
- 1 現在の発信内容が有益だから
 - 2 発信されている文章や画像が見やすいから
 - 3 情報を共有しやすいから
 - 4 普段よく使う媒体だから
 - 5 現在の発信内容が有益でないから
 - 6 発信されている文章や画像が見にくいから
 - 7 情報を共有しにくいから
 - 8 普段あまり使わない媒体だから
 - 9 現状で必要十分だから
 - 10 見たことがない

3. その他の電子媒体による情報発信について

問8 あなたは普段 Twitter や Instagram を利用していますか。それぞれの事項についてお答え下さい。

- | 【事項】 | 【選択肢】 |
|-------------|---------------|
| A Twitter | 1 見るが発信していない |
| B Instagram | 2 見るし発信もしている |
| | 3 見ない・見たことがない |

○Twitterは、ツイートと呼ばれる短文と写真等を共有するもので、情報拡散や即時性に特徴があり、利用率は20代で76.1%、30代で41.6%とされています。

○Instagramは、写真・動画等を共有するもので、ファンの獲得やブランディングへの活用に特徴があり、利用率は20代で63.2%、30代で44.0%とされています。

(出典：総務省 平成30年度情報通信メディアの利用時間と情報行動に関する調査報告書)

問9 問8で「1、2（見る）」を選択した方にお尋ねします。食品安全委員会が現在行っていないA、Bに掲げる電子媒体による情報発信について、食品安全委員会の取組として、開設してほしいと思いますか。それぞれの事項について、選択肢①の1～2の中から1つずつ 選び、回答した理由として 最も近いものを選択肢②の1～4の中から1つ 選んで下さい。

【事項】

- A Twitter
- B Instagram

【選択肢①】

- 1 開設してほしい
- 2 開設しなくてよい

【選択肢②】

- 1 普段よく利用する媒体だから
- 2 発信内容と媒体特性が合っているから
- 3 普段利用しない媒体だから
- 4 発信内容と媒体特性が合っていないから

○Twitterは、ツイートと呼ばれる短文と写真等を共有するもので、情報拡散や即時性に特徴があり、利用率は20代で76.1%、30代で41.6%とされています。

○Instagramは、写真・動画等を共有するもので、ファンの獲得やブランディングへの活用に特徴があり、利用率は20代で63.2%、30代で44.0%とされています。

(出典：総務省 平成30年度情報通信メディアの利用時間と情報行動に関する調査報告書)

4. 紙媒体による情報発信について

一般的に紙媒体による情報発信は、情報の一覧性、保管性と記憶への定着力などの特徴があると考えられます。これを踏まえ、以下の問にお答え下さい。

問 10 食品安全委員会が行うA～Eに掲げる紙媒体による情報発信の事項について、あなたが周囲の方々に情報を普及させることに役立つと思いますか。それぞれの事項について、選択肢①の1～5の中から1つずつ選び、回答した理由として 最も近いものを選択肢②の1～7の中から1つ選んで下さい。

なお、A～Eを見たことがない場合には、選択肢①では「5 利用していない・見たことがない」を選択した上で、選択肢②では「7 利用していない・見たことがない」を選択して下さい。

【事項】

- A 広報誌「食品安全」
- B 冊子版「キッズボックス」
- C パンフレット「食品安全委員会」(日本語版)
- D パンフレット「食品安全委員会」(英語版)
- E 冊子版「食品の安全性に関する用語集」

【選択肢①】

- 1 とても役に立つ
- 2 ある程度役に立つ
- 3 あまり役に立たない
- 4 全く役に立たない
- 5 利用していない・見たことがない

【選択肢②】

- 1 情報が正確で最新だから
- 2 説明が分かりやすいから
- 3 関心がある内容だから
- 4 情報が正確でない・古いから
- 5 説明が分かりにくいから
- 6 関心がない内容だから
- 7 利用していない・見たことがない

○広報誌「食品安全」は、食品安全委員会の1年間の取組などをまとめたもの

○パンフレット「食品安全委員会」は、食品安全委員会の組織等を紹介したもの

問 11 食品安全委員会のホームページではA～Fの資料がPDFファイルとしても掲載されています。あなたはA～FのPDFファイルをダウンロードして使用したことがありますか。次の選択肢の中から、当てはまるものを選択して下さい。

【事項】

- A 広報誌「食品安全」
- B 冊子版「キッズボックス」
- C パンフレット「食品安全委員会」(日本語版)
- D パンフレット「食品安全委員会」(英語版)
- E 食品健康影響評価書・リスクプロファイル
(日本語版)
- F 食品健康影響評価書(英語版)

【選択肢】

- 1 紙に印刷して使用した
- 2 ウェブ上の画面で見た
- 3 ホームページ上では見たことがない

○広報誌「食品安全」は、食品安全委員会の1年間の取組などをまとめたもの

○パンフレット「食品安全委員会」は、食品安全委員会の組織等を紹介したもの

問 12 あなたが周囲の方々へ情報を展開するために 食品安全委員会が行う紙媒体による情報発信で取り上げてほしい内容は何ですか。次の選択肢の中から 当てはまるものを全て選んで下さい。

【選択肢】

- 1 食品安全に関する基礎知識
- 2 食中毒予防に関すること
- 3 食中毒など食品安全に関する事案の発生についての注意喚起
- 4 個別の食品健康影響評価(リスク評価)の内容
- 5 食品添加物に関すること
- 6 残留農薬に関すること
- 7 ゲノム編集技術応用食品に関すること
- 8 遺伝子組換え食品に関すること
- 9 器具・容器包装からの溶出化学物質に関すること
- 10 放射性物質に関すること
- 11 いわゆる健康食品に関すること
- 12 海外の食品安全情報
- 13 妊娠中に気を付けるべきことなど特定の対象に向けた食品安全に関する情報
- 14 食品安全委員会の組織や業務内容の紹介
- 15 特になし
- 16 その他(具体的に記入してください)

以上、御協力ありがとうございました。